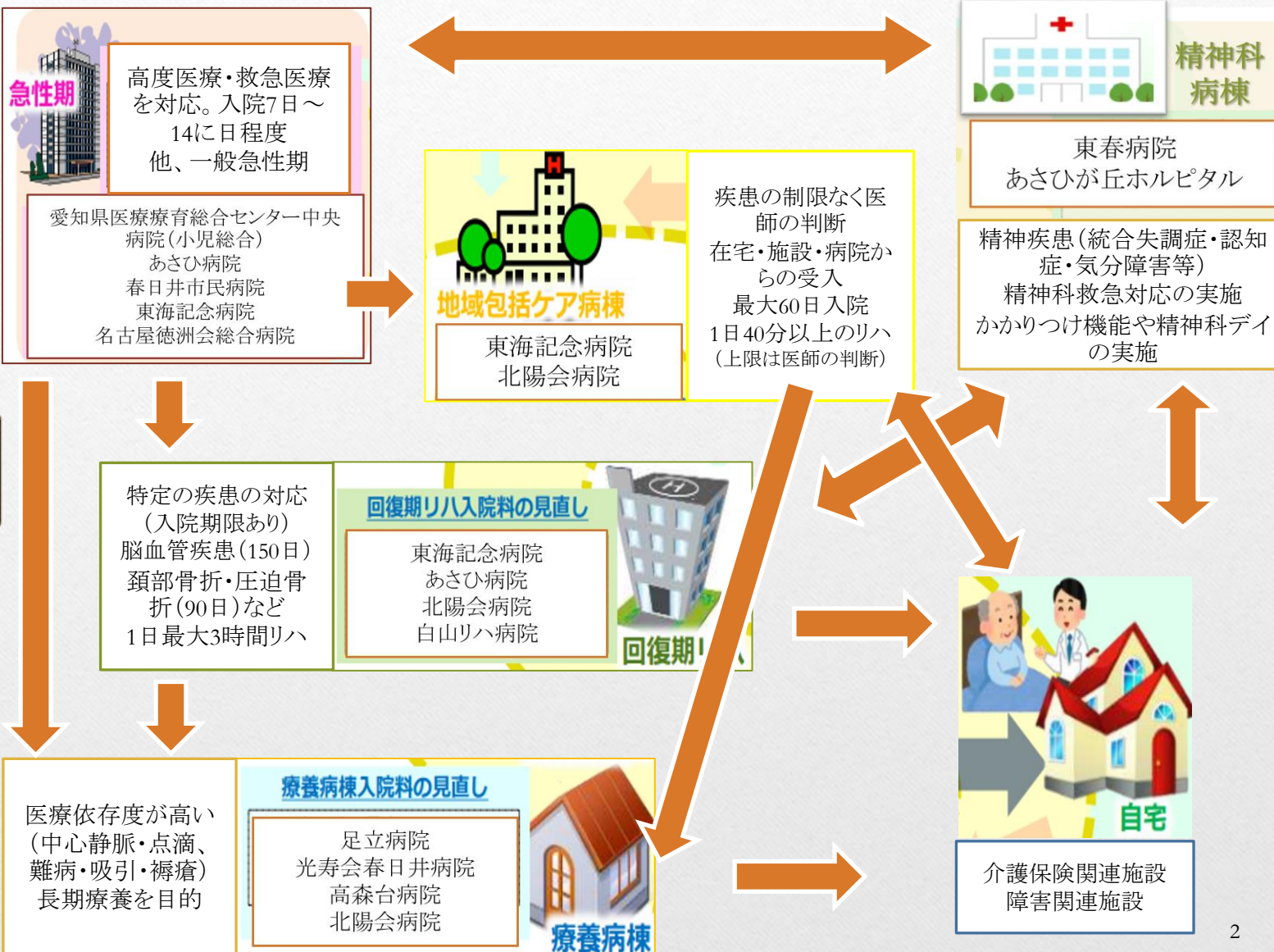


医療機関における MSWについて

対象の幸せを想う気持ちはみんな一緒

基本機能



MSWの役割

※医療機関によってことなる
(退院支援看護師や地域連携担当者)

総合相談窓口

- 受診、入院に関する相談
- 診察、検査に関する相談
- 退院後の生活に関する相談
- 意見、要望、苦情相談
- 院内スタッフの取次

(白山の場合・・・)

- * 入院中の他院受診、退院後の受診先の手配、予約、退院時処方の日数確認
- * 医師・看護師・療法士からの説明・相談
場面のセッティング

○患者・家族、地域連携先と病院とつなぐ
役割、院内調整の窓口としての機能

医療福祉相談

- 社会保障・福祉制度の検討・案内
- 医療費・生活費など経済的相談
- 転院先や施設入所の相談
- 就労・就学に向けた相談

- * 医療保険・介護保険・障害サービス・手帳・年金などの案内、関係機関へ繋ぐ(繋げ方は本人・家族の能力に応じ)
- * 会社との面談調整、働き方の相談、職業支援機関への連携
- * 自動車運転に関する支援

MSWの役割

地 域 連 携

- 他医療機関の受診に関する相談
- 各医療機関との情報共有、地域連携パス等の連携
- セカンドオピニオンに関する相談

* 医療機関同士の連携が多い。尾張北部(春日井、小牧、江南)や、尾張東部(瀬戸・尾張旭)、名古屋、岐阜東農などの医療機関との連携会議への参加

退 院 支 援

- 退院後の自宅での生活、療養場所、医療介護ケアに関する相談・調整
- 在宅医療、介護障害サービス利用に関する相談

- * 疾患、障害、介護に関する本人・家族への理解促進への支援
- * 障害受容に関する支援
- * 本人と家族などの理解・希望・意見調整
- * 生活再構築の方法の相談と支援機関への橋渡し
- * 自宅の環境設定

MSWの特徴

- ▶医療機関の福祉有資格者として、患者様の生活や関係性・地域とのつながりの視点をもち支援しています。
- ▶医療機関でソーシャルワークを必要とする方は疾患により身体的・経済的・社会的な生活が崩れ再構築が必要になる方です。
- ▶課題・問題の発生する場所として、それらを整理し(解決は図れないことも多いですが・・)、地域や支援機関に繋げられるように支援に努めています。
- ▶ **MSW**だけでなく、医師を含めた医療スタッフも地域連携や地域の支援無くして退院支援は困難であることを認識しています。**MSW**や地域連携担当者もよりスムーズな関係を構築していければと思います。
- ▶最近では、保証人問題、家族関係が希薄、復職支援、自動車運転リハ ACP・意思決定支援、ヤングケアラー、貧困格差、などが話題と感じてます。